

松戸ロータリークラブ

【2010-11年度国際ロータリーテーマ】

地域を育み、大陸をつなぐ

Building Communities,
Bridging Continents

[第2658回例会]

会 報

No.2657

2010年12月15日発行

●四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- ① 真実か どうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるか どうか

●THE 4-WAY TEST

Of the things we think, say or do

- ① Is it the TRUTH?
- ② Is it FAIR to all concerned?
- ③ Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- ④ Will it be BENEFICIAL to all concerned?



地域を育み、大陸をつなぐ

本日のプログラム

2010年12月15日(水)

卓 話

「ロータリーに入会して」

飛田 勤 会員

次回のプログラム

2010年12月22日(水)

クリスマス例会

- 例会日 毎週水曜 12:30~1:30
- 例会場 伊勢丹松戸店本館11Fバンケットルーム
TEL: 047-364-1111
- 事務所 松戸市松戸1281 ユニティビル2F
TEL: 047-366-2266
FAX: 047-361-2255
URL: matsudo-rc.com
E-mail: info@matsudo-rc.com

- 会 長 伊原 清良
- 会長エクト 常盤 映彦
- 副 会 長 加藤 栄
- 幹 事 松田 茂一
- 会 計 加瀬 仁
- 会報委員 松本 幸夫 申 澈権 太田原慎一
- 山田 達郎 澤田 正宏 土肥伸一郎
- 加瀬 仁 車田 善教 浅井 利明
- 三国 大吾

「ロータリーに
入会して」

三国大吾 会員



私は、一応歯科医師を営みとしております。29歳の時に、元山の駅前で街金のような会社から借金して歯科医院を開設いたしました。私の両親は歯科医師でありませんし、松戸に血縁者もいませんでした。自分の医院を開業しながら、木曜日と日曜日の休日は

熊谷までアルバイトに就いて生活費を稼ぐ生活を一年間以上続けました。そのころ、ようやく馬橋のワンルームアパートを借りました。それまでは主に医院に寝泊りをするような住所不定者のような生活でした。学生時代から多くの先輩や友人に助けてもらいながら生活してきた私は、いつか恩返ししたいという気持ちを常に強く持っていました。大学のそばで開業した理由もそのチャンスが多くあるだろうという目論見からです。開業して2、3年後には幸運にも、一人では診きれないほどの患者さんに来ていただく日が続くようになり、後輩の先生とともに仕事をするようになりました。朝九時半の開院から、昼飯もほとんど取らずに夜九時過ぎまで診療を続け、カルテや模型の整理など片付けを終えて、直ぐにその日の反省会と勉強会という一日が終了するころは日付が変わっていました。ようやく、夕飯をとろうにも店が開いていませんので、所謂飲み屋でよく飯を食べていました。諸先輩がお帰りになる頃の時間に、やって来て飯を食べながらドンちゃんやるのですから同業者の評判は更にすこぶる悪かったと思います。細かく言うと、飯を頼むけど指名もしなければ延長もしませんので実際にはあっさりしたものです。厳しい指導に耐える後輩の歯科医師に、対価に相当する給与を与えたいと思いました。しかし、個人開業医に来ていただける患者はその院長を信頼して来院するものですから、歩合給にも限界があることが分かりました。そこで、信頼するに堪える先生には診療所を任すことで、その先生の更なる技術の研鑽の場とそれに相応する給与を支払えるのではないかと考えました。勿論、リスクがあるのは承知でしたが、もともとお金に執着しなかったことと、その時には銀行さんが信じられないような金利で（開業時の金利に比較しての無知によるもので普通の金利です。）お金を貸してくれるというので強い後ろ盾になりました。東京の江東区はその医院も、患者さんの支持を得ることが出来ました。松戸の本院にも、江東区分院にも若い代診の先生がやって来て、厳しい修行に耐え頑張っている姿を見ると、もっと彼等にも機会を与えたいと考えるようになりました。普段、分院のほうにはそれ程お邪魔しないのですが、忘年会などの行事には必ず出席させてもらいまし

た。そこに、出席している院長を中心としたスタッフとその家族に触れることによって、私のお金の使い方と考え方は間違っていないと確信しました。そして、歯科医師の子弟でないもの、またはそうであっても次男や、いろんな理由で親の後を継がないものなどで、優秀な歯科医師に院長としての職務を与えることを事業として行うようになりました。医院の中には、院長の希望でお譲りしたのもありますが、現在では医療法人として13の歯科医院を運営しております。振り返れば、後輩の歯科医師の為にやってきたことですが、今は患者のために法人を展開することを目的として事業を考えております。何時でも、どこでも同じサービスを受けられるような歯科医院があったらいいと思っています。術者の知識や技術に左右されることなく、安心してブランドとして信用していただける歯科医院を多く作りたいのです。今の時代、情報を瞬時に共有することが可能になりました。口の中の実際の状態をカメラで取り、レントゲンやCTの画像を配信することによって、以前のカルテをデータで管理し、模型を3D画像で表現することによって、医科学的な根拠を軸として医師や技術者の個人差によるイレギュラーを取り除きたいのです。国における歯科の教育方針も変化しました。今では卒業研修の一年間だけが実際に患者の口に触れる期間です。しかもそのうちの半分ないし、ほとんどを一般開業医に委託しました。つまり、実際の臨床技術を学ぶ場所は卒業のそれぞれの歯科医師にほとんど丸投げされていると言えます。勿論、優秀な歯科医師もいますが、そうでない楽な道を選ぶもの、己の欲望にのみ興味を持つものがあるのも事実です。彼等が厳しい修行の場を自ら選択すると思いませんか？ですから、保険皆治療の本邦でも歯科においてはひとつの症例に様々な治療方法が存在し医師先生などから不思議がられている所以であると思っております。私の今の夢は、できるだけ多く我々と理念を共有する歯科医院を作って、一人でも多くの患者さんに喜んでいただけるシステムを作成することです。私は臨床が大好きです。患者さんと話すことが好きです。患者さんが喜んでくれることが喜びです。それには大きい仕事も小さい仕事も易しい仕事もありません。けど、今は自分の喜びを封印して少しでも自分の理想とする歯科医院作り自分の時間を割いています。私が直接診ることの出来る患者さんよりも、それが実現できればもっと多くの人を幸せに出来ると思っているからです。この思いが私の職業奉仕であります。

最後に紹介者でもある森田会員よりロータリーは「個で奉仕することが大切である」とお聞きしました。私はいま、金銭的に私の人生の中では最も恵まれた幸運な時期にあると思っております。人との比較ではなく、自分の人生において僅かですがそのようなことが出来る時間を戴いたと思っています。今まではチャレンジしている友人、知人にそのような機会があれば、できる範囲で奉仕をしてきましたが、このロータリーで更に情報を得て、奉仕活動に積極的に取り組みたいと思っています。軽率で幼稚な発言がありましたら、どうぞ後ほど叱ってください。ロータリーの魅力のひとつは先輩がたからの叱咤だと思っております。

会 長 挨 拶



伊原清良 会長

松戸東ローリークラブの渡辺剛様、同じく山本忠明様ようこそお越し下さいました。どうぞごゆっくりお過ごし下さい。山本忠明様とは25年前、松戸青年会議所の第6回松戸マラソン委員会で一緒に

て頂きました。前年の第5回のマラソン委員会の委員でもある山本忠明様に当時の第6回の委員長に就任した加藤栄さんと副委員長の伊原とで、委員会配属会議(ドラフト)の当日の夜にご自宅に押しかけ、よろしく頼みますとお願いしたのが最初の出会いです。山本さんは任務がハードなマラソン委員会を2年連続やらせてもらうことになり、「ちょっと待ってよ。」と抵抗していましたが、知恵袋としての山本さんは必要な人財でしたから当方も一歩も引く訳にいきませんでした。ご実家は富士山の6合目で山小屋を運営されていたとお聞きしています。

私の左目が腫れています。まるで市川海老蔵が長谷川穂積のようです。マッサージをやりながら蒸しタオルを眼に当てられたのが原因かも知れません。気の緩みもあったのでしょうか。

12月になりました。今年を振り返ったり、来年のことを考えたりする時期です。先日一通の喪中八ガキが舞い込みました。元、松戸ローリークラブ会員の高木利吉さんが亡くなりました。ちょうど小林孝数会員、織田信幸会員とほぼ同期入会で、私の自宅から歩いてすぐの所にお住まいでした。皆さんに謹んでご通知するとともにご冥福をお祈りしたいと存じます。

報告事項です。 朝日新聞に音楽支援の記事が写真付で掲載されました。地区大会のピッチャイ・ラタクル元RI会長の基調講演【ロータリーの理想】のコピーをテーブルに配布してあります。希望の方は事務局まで。米山奨学寄附金の累積金額が3000万円を越えたことで功労クラブとして表彰されるそうです。松戸ローリークラブの伝統を感じます。小串安正会員と私に財団より感謝状とバッチが届いています。先ほど川並芳純会員より連絡が入り、聖徳高校インターアクトクラブ会長・菊地志帆さんが希望されていた上智大学に合格したそうです。おめでとうございます。

さて、本日の卓話は、三国大吾会員の「ロータリーに入会して」であります。職業分類は歯科医であります。地区大会のロータリー親睦野球大会の写真パネルに三国会員が載っていました。新入会員でありながら、ロータリーで、楽しく横のつながりをもっていることにうれしく感じました。ポジションは内野をやっていたそうです。私の少

年時代、風呂屋の下駄箱は好きな野球選手の背番号順にふさがっていきました。3番、1番、16番、34番、...それぞれに長嶋、王、川上、金田、...でした。野球選手の物真似も良くやりました。南海ホークスの杉浦忠のアンダースロー。金田正一の右脇にグローブを抱える様など...。子供の頃は毎日が「三丁目の夕日」でした。

12年前、私の野球部だった息子は千葉県高校野球大会を終えた頃、毎日ファミコンでテレビゲームばかりしていました。本人たちは目差してなくても最終目的であったはずの甲子園。私は息子と二人で甲子園に見せたくて行くことにしました。大阪のホテルを予約して一泊二日で、6ゲームも観てきました。途中私は日射病になってしまい、球場の日陰で休んでいるとさすが商人の町です。「冷たい、かちわり、どないでしょう。」とききました。まとめて3個買って日焼けしたおでこや首筋を冷しました。

当時のスターは横浜高校の松坂大輔。対戦相手は鹿児島実業の杉内君。現ソフトバンクのエース。杉内投手は甲子園で前の試合ではノーヒットノーランを演じていました。松坂大輔がブルペンで投げていると、大阪人は「えげつない球 投げるやっちゃん。」とききました。聞けば最高のほめ言葉とか。後日、NHKのドキュメントを観ました。PL学園との激闘。PL学園の3塁コーチが松坂大輔が投げると「行け行け、待て待て」と大声で言っている。横浜高校のキャチャーが松坂大輔の球が切れすぎるのでカーブの時に体をリラックスさせて微妙に揺れるのだ。行け行けが直球、待て待てはカーブなのだ。松坂大輔も首をかしげる。PL打線に何でこんなにも芯を食う当りを浴びるのだろう。それを逆に横浜高校ベンチにいる控え部員が気づいていく.....。何よりもそのドキュメントの圧巻はPL学園の三塁ランナーが本塁に走りこむのに背中にボールが当たるようにしたのを横浜高校の三塁手と捕手はこれに対してフェイントプレイでアウトにしたシーンです。これを連日、猛練習していた点であります。実際、前年の神奈川大会の決勝で失敗し甲子園を逃していました。これは観ていてレベルがちがうなと。

その甲子園観戦で最大に印象に残った試合は、宇部商業の1年生ピッチャー藤田君のサヨナラボールでした。観戦していて一瞬何が起きたか判らず。9回裏2アウト満塁。ジャッジした審判もエライ。先輩たちが1年生ピッチャー慰めていました。私は時々、息子に「宇部商業の藤田君の悲しみに比べたら、今の幹人の悲しみなんか、なんてことないぞ。3万人の観衆の中だからな。」と使います。すると私の息子も「そうだな。」とパツと顔が明るくなります。息子とは5年ごとに甲子園に行っています。

5000チームが出場すれば、4999回の敗北というドラマがあります。スポーツキャスターの長嶋三奈さんが高校野球取材している番組「熱闘甲子園」でのロッカールームなど収録を我息子・幹人は真剣に欠かさずに観ています。若者たちが夢中

に応援し、熱中した経験。かけがえのない仲間たちがいること。監督から教わるエチケットやマナー。武士道的な教育。ITによるバーチャルな野球ゲームでは得られない泥くささこそ大切と感じています。松戸ロータリークラブでも教えてもらい、感じ取る人間学、経営学。今年もクリスマス例会を含めて残り2回の例会を残すのみとなりました。ご協力をお願いいたします。

三国会員の卓話より。『電通の鬼十訓』ご参考まで。

- 一 仕事は、自分から創るべきで他から与えられるべきでない。目的完遂まで先手先手と前進しろ。
- 二 目的は、巨大に総べて多きな物と取り組め。喰いついたら死んでも放すな。
- 三 信念を、持て。出来ないと言うことはやらないからだ。持てる力を振り絞れば必ず出来る。
- 四 意欲を、開発しろ。そして周囲を引き摺り廻せ。必ずついて来る。意欲の喪失は後退である。
- 五 計画は、緻密に建てろ。すべての基盤は計画にある。無計画は砂上の楼閣の如し。
- 六 自信を、持て。人として特質のない者はない。それを十分に生かして遮二無二進めろ。
- 七 頭脳は、常に回転させろ。益々冴える。次から次から創造と熟知が生まれる。
- 八 実践は、徹して遵守しろ。迫力も厚みも出て人間を大きくする。
- 九 職責は、忠実に守れ。そして周囲の範たれ。必ず信望を厚くする。
- 十 人生は、短い。決して油断することなく、情熱を傾ける。老朽して過去を振り返り、あの日もっとやれば良かったと言うような千載に悔いを残す人生を造るな。

- 点鐘 18:00
- 場所 松戸商工会議所 大会議室 5F
- 柏西RC
 - ・12月31日(金)は休会
 - ・平成23年1月7日(金)は夜間例会に変更
- 家族新年例会
- 市川東RC
 - ・12月14日(火)は12月19日(日)のクリスマス家族親睦例会に変更
- 点鐘 16:30
- 場所 ホテルオークラ東京ベイ
- ・12月28日(火)は休会
- ・平成23年1月4日(火)は休会
- ・平成23年1月25日(火)は1月28日(金の第1分区IM)に振替
- 点鐘 16:30
- 場所 シェラトングランデ・トーキョーベイ
- 5. その他報告
特にございません。

例 会 報 告



ロータリー財団より感謝状とバッチ 伊原会長と小串会員

[出席報告]

会員53名	義務会員44名	免除会員 9名
出席46名	義務会員41名	免除会員 5名
欠欠 7名	義務会員 3名	免除会員 4名

[欠席者]

常盤 映彦君 島村 善行君 川並 芳純君

本日出席率 93.88%

[お客様]

渡辺 剛様 松戸東RC
山本 忠明様 松戸東RC

幹 事 報 告



松田茂一 幹事

- 1. クラブ内、会議・連絡事項等の案内
特にございません。
- 2. 外部からの会議・連絡事項等の案内
2011年ニューオリンズ国際大会へのご登録の件について
- 3. 他クラブ会報・その他
特にございません。
- 4. 例会変更の連絡
松戸中央RC
 - ・12月16日(木)は夜間移動例会に変更
点鐘 18:00
場所 聖徳大学 10号館 14F
 - ・12月30日(木)は定款第6条第1節により休会
松戸東RC
 - ・12月24日(金)の例会は12月22日(水)の「チャリティオークション&Xmas家族例会」に変更

ニ コ ニ コ B O X

橋口和幸君 / 所用の為早退します。

ニコニコBOX	当日 ¥ 1,000	累計 ¥ 559,000
---------	------------	--------------

財 団BOX	当日 ¥ 4,205	累計 ¥ 86,075
--------	------------	-------------

文責 / 浅井